

受験番号: 3 3 IPCN 0 0 4

問 1

【書類名】 特許請求の範囲

【請求項 1】

ターゲットの検出方法であって、

ターゲットを含む検出される画像を取得することと、

事前に訓練された第 1 のニューラルネットワークを使用して前記検出される画像の第 1 の特徴情報を取得し、事前に訓練された第 2 のニューラルネットワークを使用して前記検出される画像の第 2 の特徴情報を取得することと、

前記第 1 の特徴情報と前記第 2 の特徴情報とを組み合わせることによって、組み合わせ特徴情報を取得することと、及び

前記第 2 のニューラルネットワークを使用して、前記組み合わせ特徴情報に基づいてターゲット検出結果を取得することを含み、

そのうち、前記第 2 のニューラルネットワークは、

入力された前記検出される画像に基づいて前記第 2 の特徴情報を取得するための特徴入力層と、

前記第 1 の特徴情報と前記第 2 の特徴情報を組み合わせることによって、前記組み合わせ特徴情報を取得するための第 1 の特徴組み合わせ層と、及び

前記組み合わせ特徴情報に基づいてターゲット検出結果を取得するためのターゲット検出層とを含む、ターゲットの検出方法。

【請求項 2】

前記第 1 のニューラルネットワークと前記第 2 のニューラルネットワークを訓練すること

をさらに含む請求項 1 に記載のターゲットの検出方法。

問 2

【背景技術】

人々の生活水準の向上に伴い、健康という概念が徐々に消費者に浸透してきており、その結果、「衣食住」や「交通」といった日常生活のあらゆる場面で、「健康と安全」がより重視されるようになってきている。周知のように、体の代謝には発汗が極めて必要であり、汗にはある程度の代謝老廃物が含まれているため、「発汗」には「デトックス」効果がある。しかし、汗に含まれる無機物の大量な蓄積は、皮膚の pH 値を変化させ、皮膚に何らかのダメージを与えることがある。

現在、繊維製品に抗菌性を付与する方法としては、主に仕上げ加工が使用されており、

仕上げ加工の工程は、抗菌性繊維の調製よりも簡単で手軽である。繊維製品に使用される抗菌剤には多くのものがあるが、その中でハラミン抗菌剤は、抗菌成分としてのハロゲンを有することで効率的な殺菌効果を発揮するとともに、その化学構造におけるN-H結合とN-X結合との変換に基づいて、「再生可能な」独特な抗菌特性を実現することができる。そのため、その抗菌特性は、抗菌剤で仕上げられた大多数の生地 of 抗菌性が使用時間の経過とともに消えてしまうという欠点を克服できたものである。

問3

【発明を実施するための形態】

図1に示すように、本発明は、シリンダーヘッド加工用のバリ取り装置を提供する。当該シリンダーヘッド加工用のバリ取り装置は、ベース1、ネジ棒2、固定ベース3、手動伸縮ロッド4、第1回転モータ5、第1ベベルギヤセット6、第2回転モータ7、第2ベベルギヤセット8、連結ロッド9、連結プレート10、回転盤11、デッキブラシ12、作業台13、シリンダーヘッド本体14、及び排出口15を含む。そのうち、作業台13は、ベース1の内側底面に固定ロッドを介して固定設置されており、また、シリンダーヘッド本体14は、作業台13の上方に係合接続されている。

動作原理は、以下のように示す。当該シリンダーヘッド加工用のバリ取り装置を使用する場合、まず、加工されるシリンダーヘッド本体14を作業台13に係合させて取り付けてから、第1回転モータ5をオンにして、第1ベベルギヤセット6を介して手動伸縮ロッド4を左右に移動させるように駆動する。

第2回転モータ7をオンにして、第2ベベルギヤセット8を介して下方の回転盤11を回転駆動する。そこで、回転盤11の下方のデッキブラシ12は、シリンダーヘッド本体14に対して左右に移動し加工を行うことにより、シリンダーヘッド本体14に対するバリ取りをさらに全面的に行う。